

# 令和4年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 令和4年6月10日 午後2時～午後3時
2. 開催場所 岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地 ホテルグランヴェール岐山
3. 議決権を有する社員総数（正会員数）  
975名
4. 議決権を有する出席社員数  
631名（本人出席65名、委任状566名）  
委任状被委任者の内訳  
会長550名、安田光利5名、大塚則幸4名、  
高木章3名、田村嘉伸1名、長尾英樹1名、  
山田敬志1名、山田伸次1名
5. 出席役員 理事 横井守、神山誠、石黒時紀、桐山隆雄、狹場芳男、  
津川文江、松井博幸、田神康弘、伊縫誠一郎、村瀬賢一、  
安田光利、岡田健治、小川泰弘、河合隆一、熊澤利明、小出寿勝、  
高木章、田村嘉伸、渡邊正二、奥村公彦、阿部匡、加藤幸治  
監事 久富賢司、脇本敏雄
6. 社員総会の成立  
渡邊事務局長から上記のとおり、定足数に足りる社員の出席があったので、本社員総会は適法に成立している旨の報告があった。
7. 議長の選任  
司会者、津川文江が議長の選任を議場に諮ったところ、議場は執行部の指名に一任したので、渡邊事務局長は正会員（社員）で岐阜支部所属の「松井博幸」を議長に指名し、会場にその賛否を諮ったところ、会場は満場一致をもってこれに賛成し、承認可決された。
8. 議事録署名人の選任  
議長は、定款第29条において総会の議事録署名人は会議に出席した理事のうちから2名を選出することになっており、また、総会運営規則第24条において理事会が指名した2名の理事が議事録に記名押印することになっている旨の説明の後、令和4年5月10日開催の理事会において指名された、正会員（社員）で各務原支部所属の理事「小川泰弘」及び、可茂支部所属の理事「熊澤利明」の2名を議事録署名人に指名し、その賛否を会場に諮ったところ、会場は満場一致をもってこれに賛成し、承認可決された。
9. 議事の経過の要領及び結果  
正会員（社員）松井博幸が議長となり開会を宣し、議事に入った。

第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算承認の件

渡邊事務局長より、別紙「令和3年度事業報告及び収支決算」の説明があり、続いて「久富賢司」監事より監査報告があった。

議長は、その賛否を議場に諮ったところ、賛成多数をもってこれを承認し、原案のとおり承認可決された。

#### 第2号議案 役員の選任の件

渡邊事務局長より、令和2年6月26日開催の定時総会において選任された理事24名及び、監事2名と、令和3年6月11日に選任された理事1名の任期が本日の定時総会の終結をもって満了するので、定款第16条の規定により、理事20名以上25名以内及び、監事2名以内となる選任が必要であり、役員候補者推薦規程第2条の規定により、役員選考委員会において役員候補者を選考した旨を説明した。

渡邊事務局長より、理事（外部理事を含む）及び監事候補者を別紙「公益社団法人岐阜県建築士会役員候補者の名簿」記載のとおり推薦する旨を説明した。

議長は、役員候補者ごとに個別に承認の可否を議場に諮ったところ、賛成多数をもってこれを承認し、この選任が確定した。

#### 第3号議案 会員の入会及び退会等に関する規程の改正の件

渡邊事務局長より、会員の入会及び退会等に関する規程について、別紙「新旧対照表」に基づく説明の後、議長は、その賛否を議場に諮ったところ、賛成多数をもって承認可決された。

以上をもって、議事が終了し、続いて議長は報告案件についての報告を求めた。

#### 報告1 令和4年度事業計画及び収支予算について

渡邊事務局長より、令和4年3月8日開催の理事会において承認された別紙「令和4年度事業計画及び収支予算」の報告があった。

以上をもって、本日の議事及び報告案件が終了したので、議長は閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款第29条第2項により、議長及び議事録署名人が次に記名押印する。

なお、本議事録の作成者は事務局長 渡邊正二である。

令和4年6月10日

公益社団法人 岐阜県建築士会 定時社員総会

議 長

議事録署名人

議事録署名人